

1月定例教育委員会 会議録

日 時	令和5年1月11日（水） 午後3時30分～午後4時00分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・塚越委員
出席事務局職員	飯田教育部長・田村教育総室長・林生涯学習室長・平岡総務課長・風間学校教育課長・石川学事課長・芦川教育施設課長・田中甲府商業高等学校事務長・小林甲府商科専門学校事務長・森本生涯学習課長・臼井スポーツ課長・青木図書館長・橘田総務課課長補佐・菱山総務課係長・坂本総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 塚越委員

・12月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

塚越

原

1 開会

數野教育長

これより1月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

塚越委員

1月より教育委員に就任しました、塚越奈美と申します。

現在、私は会社員の夫と、この春に小学校一年生になる息子とともに、夫の地元である甲府市に暮らしております。また、山梨大学教育学部で、幼稚園教諭養成と小学校教諭養成に携わる心理学担当教員として働いております。

この度、教育委員として、甲府市の教育に携わる機会をいただいたわけですが、正直に申しますと、私にその職責を果たすことができるのかを今も不安に感じております。というのも、私は大学から心理学を専攻し、乳幼児期から児童期の子どもの発達を学んできたのですが、子どもを育てる一人の親としては、日々、小さなことにも戸惑いを感じているからです。

数年前になりますが、1歳の息子を保育所に預けて復職した際に、同僚から「うちは奥さんが家で頑張って子育てをしている」と言われた時には、私は「子どもよりも仕事を優先するダメな母親なのだろうか」と思いました。現在は、女性の多様な生き方が模索される段階にあり、

母としての在り方にも正解はないと頭ではわかっている、今もその言葉が頭をかすめ、親としての自分のあり方にも悩みながら子育てしています。

また、大学教員として、学生教育に全力を傾けておりますが、子育て中のため、以前のように研究に従事する時間を確保することは現実的に難しく、結果として十分な研究業績を上げることに繋がっておりません。結婚して子どもをもっても、キャリアの断絶なく、仕事を継続できる男性や、周囲の理解と支援に恵まれた方を羨ましく思うこともあります。

息子との毎日はとても幸せです。また、人には「できることもあればできないこともある」「できたことができなくなる状況だってある」「人は今ある資源を使って、それぞれに精一杯生きている」と思っています。しかし、ここ数年の私は、自分と他者を、また以前の自分と比較して、現在の中途半端で不完全な状況に自信を失ってばかりです。

ただ、私の様に悩みながら、仕事や子育てと向き合っている方は少なくないように思います。「何事も気持ちの持ちようだ」という言い方、考え方もありますが、人の悩みや苦しみには、個人の心持ちだけでは状況を変えることができない社会構造的な問題が潜んでいることも多いように思います。そして、子ども達の生活の中にも、彼ら自身に帰すことができない様々な問題が入り込み、それによって子ども達が苦しめられている可能性もあるのではないかと思います。例えば、子どもの貧困や貧困の再生産などは、その典型と言えると思います。

自分のことに必死になっている私には、そういったことに十分気がつくことは難しいかもしれませんが、縁あってご一緒させていただき皆様にご指導いただきながら、周囲の出来事に潜む問題について丁寧に考える姿勢を持っていきたいと思っております。その中で気づきや学びをこれからの教育委員としての活動に繋げていけたらと思っております。

これから、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、塚越委員にお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

令和4年12月14日開催の定例教育委員会の議事録について、何かご意見などありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり承認】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 議題

数野教育長

第1号 令和4年度 甲府市武田氏館跡歴史館の臨時休館日について
資料に基づきまして、林生涯学習室長から説明をお願いします。

(林生涯学習室長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。
よろしいでしょうか。

【原案のとおり決定】

(教育委員会決定)

(2) 報告

數野教育長

第1号 甲府市議会12月定例会の審議状況について
資料に基づきまして、平岡総務課長から説明をお願いします。

(平岡総務課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

市川職務代理

11ページの「地域資源（文化財）を生かした今後のまちづくりについて」に関わりますが、甲府市のホームページで文化財のことを調べますと、市の文化財の名前や住所等が掲載されている一覧表を確認することができます。多くの文化財について、よくまとめられていると感じましたが、文字だけであり、少し寂しい感じがいたしました。

一方、山梨県のホームページでは、県の文化財についての一覧に加え、名称がクリックできるようになっており、リンク先では文化財の写真と説明文があるため、一般の方にもわかりやすく掲載されていると感じました。

現在の甲府市のホームページで掲載している形式だと、内容が分かりにくいものが出てきますので、一般の方にも分かりやすい形式に更新していただきたいと考えておりますがいかがでしょうか。

林生涯学習室長

現在、「甲府市文化財保存地域計画」の策定を進めており、現在の文化財の見直しや、未指定文化財の調査を行っております。今後、ホームページを更新する際には、県や他市町村のホームページを参考にしながら、市民の方が見やすいホームページの形式にしていきたいと考えていますので、よろしくご願いたします。

原委員

20ページの「スクールソーシャルワーカーの増員とあすなろ学級の増設について」よろしいでしょうか。

不登校児童生徒の増加については大変危惧しており、対策が望まれる所ですが、甲府市としてはスクールソーシャルワーカーの増員、あすなろ学級の設置、不登校総合対策検討委員会の発足など、積極的に取り組まれていると思いますので、今後ともお願いします。

さて、不登校の理由、原因については年々多様化しているとのことですが、一様に不登校児童生徒に対する早期の対策が必要であると思います。そこで、お尋ねしたいのですが、不登校問題を抱えている子どもについて、保護者の方が相談できる窓口はどのようなものがありますでしょうか。

風間学校教育課長

甲府市教育委員会から各学校に対し、児童生徒が3日休んだら家庭訪問を行うよう指導をしております。休みがちになっている児童生徒については、学校から積極的に声掛けをし、そこから話を聞く機会を作りたいと考えています。

次に保護者の方の相談窓口については、教育研修所に「自立支援カウンセラー」を配置しており、学校での心配事や不登校、いじめ等について、来所相談や電話相談を受け付けております。

このほか、毎日の勤務ではありませんが、山梨県から派遣されている「スクールカウンセラー」が、各小中学校を定期的に訪問して、希望があれば、保護者や生徒からの相談を受け付けています。

もちろん、学校の担任や学年主任、管理職、養護教諭も含め、学校での相談も受けることはしています。

原委員

担任や学校に問題があり、不信感を持っている生徒や保護者の方もいらっしゃいます。そのような方は、不登校の問題について、学校や先生には相談ができないため、学校以外にも相談窓口があると聞いて、良いことだと思いましたが、保護者の方に周知されているかが気になる点になります。そういった窓口があることを保護者の方に知っていただくと、不登校の問題に対して、早期の対応が可能になると思いますので、よろしく願いいたします。

風間学校教育課長

年度初めに、学校での問題に対する相談窓口として、「自立支援カウンセラー」という立場の職員が配置されているというチラシを、甲府市教育委員会から学校を通して各家庭に配布しているところではありますが、それがうまく家庭に伝わっているかは不明な部分となっています。各家庭への周知については、今後の課題になると思いますので、チラシの配布やホームページへの掲載を行っていきたいと考えています。

數野教育長

山梨県の相談支援センターでも不登校に対する相談を受け付けており、そういうことの周知を含めて、甲府市教育委員会でチラシを配布しておりますが、年度初めの配布だけだと、保護者の方に伝わらない可能性もあると思いますので、そこは検討していきたいと思っています。

末木委員

ヤングケアラーの部分についてよろしいでしょうか。

資料でも、ヤングケアラーについては「家事や介護等により、学校生活に影響が出ている児童生徒」

とありますが、山梨県の調査結果によりますと、現在16人に1人の児童生徒がヤングケアラーに該当すると言われていています。甲府市でも各学校に対し調査を行うとのことですが、調査を行うに際し、ヤングケアラーに該当する児童生徒に、どのような困難があるのか、といった視点から調査を行っていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

風間学校教育課長

11月から12月にかけて、甲府市教育委員会独自で各小中学校に対し、学業に影響が出ている児童生徒について報告を行うよう調査を実施し、その中で、家族の世話などによって、部活動や家庭学習が十分にできない児童生徒が20名程度いると報告を受けています。ヤングケアラーに該当する児童生徒については、学校とスクールソーシャルワーカーが連携する中で、その児童生徒が抱える問題、困難を明確にし、必要な支援を行っていきたいと考えています。

數野教育長

その他、何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

數野教育長

第2号 「甲府市文化財保存活用地域計画」について

資料に基づきまして林生涯学習室長から説明をお願いします。

(林生涯学習室長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

末木委員

「甲府市文化財保存活用地域計画」が認定され、令和5年度以降は計画に沿った取組が行われると思いますが、具体的にどのようなものがありますでしょうか。

林生涯学習室長

「甲府市文化財保存活用地域計画」の中に何点か取組がございます、その中でも国庫補助を活用する事業としまして、「観光コンテンツの形成」といったものがございます。

具体的には、市内に点在する文化財について、広く一般から募ったモニターにより、様々な状況を想定した観光ルートを作成し、それを公表することで、地域振興に繋げていくといった取組となっています。

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

數野教育長

それではこれもちまして、1月定例教育委員会を閉会します。